

総会記念講話 野鳥も人も“地球のなかま”



シマフクロウ保護活動



アカコッコ



アカコッコ館

日時：2025年4月29（祭日）
13時30分～14時30分（開場13時より）
場所：エコパークさがみはら
（環境情報センター）2階学習室
講師：笠原 逸子氏
（公益財団法人 日本野鳥の会 理事）
会費：どなたでも無料
※会員以外の方は14時45分までに退出願います。



三宅島大路池

人類は誕生以来、様々な生き物と共に生きてきました。それが戦後復興の経済優先政策によって、日本の自然環境は大規模に荒廃し、野鳥の生息地が急速に失われてきました。そのため、野鳥を守るにはまずその生息地である自然を守るという視点から、自然保護が日本野鳥の会の重要な柱となっています。



タンチョウ（北海道鶴居）

日本野鳥の会としての取り組みの・・・

- ①自然保護活動 ②自然観察や保護の普及活動
 - ③自然系施設の運営活動 ④収益活動
- という4本柱での活動を中心に、お話しさせていただきます。



問合せ・参加申込 さがみはら緑の風 内野まで
メール：s-m-colt@vmail.plala.or.jp
代表者のお名前と連絡先電話番号及び参加者人数
（大人と子どもの数）を連絡してください。



↑メールアドレス
QRコード

（日本自然保護協会・自然観察指導員 さがみはら連絡会）
さがみはら緑の風による観察会の模様や今後の予定は
Face book でお知らせしています。Face bookのQRコード→

